

# 穀物製粉ノウハウから米粉の可能性へ 日本の食文化に一石、伝統を守る



## 株式会社西村機械製作所

(粉粒体機械製作及びそのプラント設備設計施工)

機械・装置

文化・伝統

### 事業概要と躍進の契機

創設(昭和9年)以来、食品加工メーカーへ麦、米、そば、ごま、スパイス、コーヒーなどのあらゆる穀物を粉碎、ふるい分け、混合、輸送と粉体プロセスの機器開発とエン

### 食品加工に特化した粉体エンジニアリング

ジンニアリングに従事してきた。約10年前から新規用途米粉の製粉技術に着手し、2009年度日食優秀食品機械資材・素材賞を受賞。

Turning Points

### 会社の強み・主力商品など

粉粒体機械メーカーとして電気・電子工学、機械工学・材料工学など、さまざまな要素技術を融合し、粉粒体に関する独自のエンジニアリングを確立。小麦粉、コーヒー、スパイス等様々な粉体装置を開発製造し、大手食品メーカーにも多数採用されている。

### 穀物製粉のノウハウから新規米粉用製粉技術へ

新規開発した「米粉用気流式微粉碎機“スーパーパウダーミル”」と「湿式製粉システム」により、安定した粒度構成で澱粉損傷を押さえつつ一定水分の微粉碎が可能となった。学校給食や村おこし用に採用される等、地域振興の一翼も担っている。

Strength

### 今後の事業展開

### パン、麺用の米粉。米の無限の可能性を探る。

食品はおいしくなければならないことを肝に銘じ、パンに向く米粉、麺に向く米粉の製粉プロセスを深耕してきた。食品メーカー、機械メーカー、研究機関とタイアップして、

「米」に無限の可能性を与えることで地域を、そして日本農業の基盤である「米作り」を守っている。直近では玄米製粉による栄養価と付加価値アップを提案している。

Vision

### 企業データ

所在地：〒581-0088 大阪府八尾市松山町2-6-9  
TEL：072-991-2461 FAX：072-993-6334  
URL：<http://www.econmw.co.jp> <http://www.rice-flour.jp>  
設立：1964年（昭和39年）  
代表者：代表取締役 西村 卓朗  
従業員：50名  
資本金：3000万円

